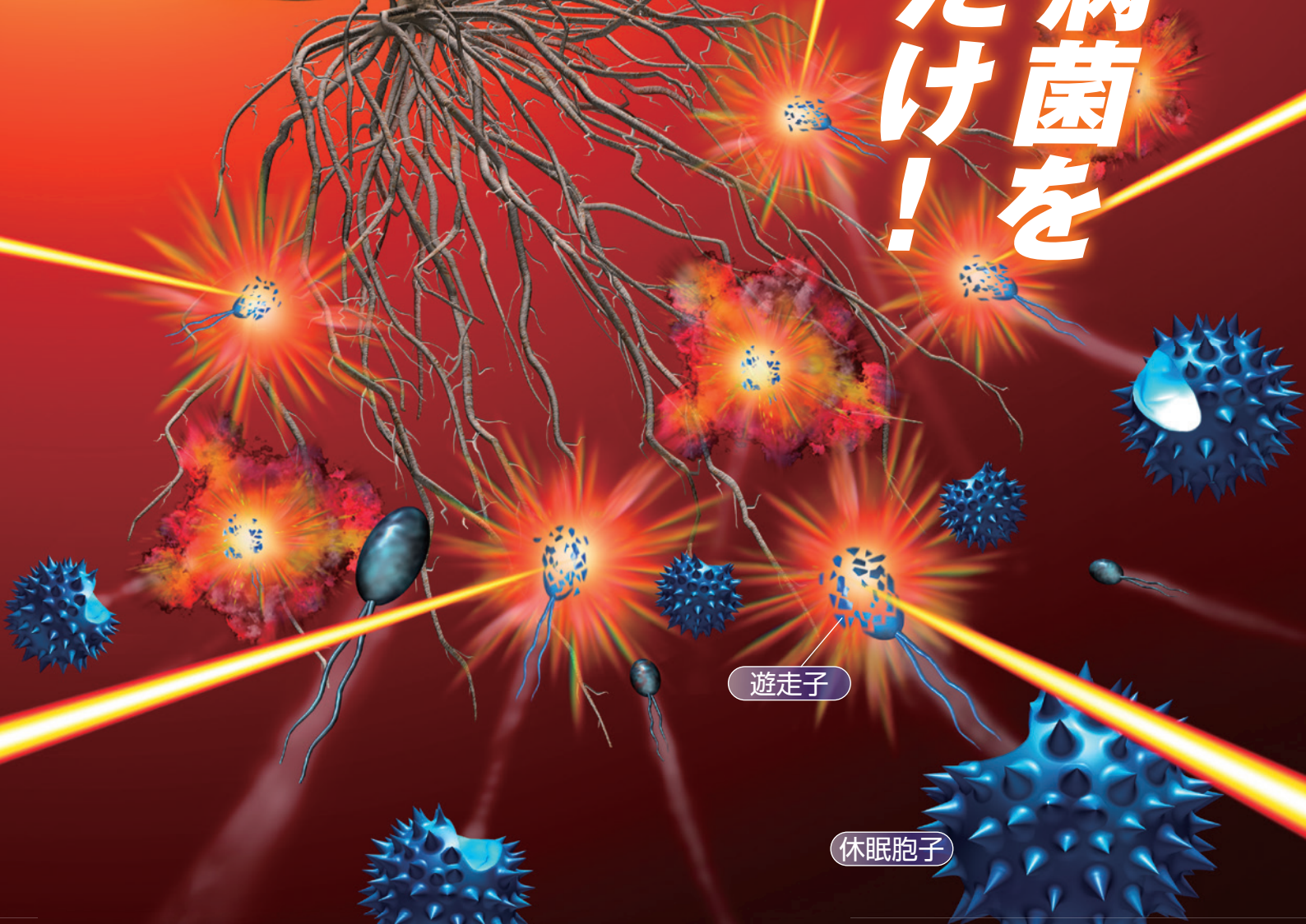




# 根こぶ病菌を 直接たたき たけ!



遊走子

休眠孢子

オラクルは、作物に感染する「遊走子」に直接作用。  
だから、**土壌中の菌密度を低減\***、病害を約50日間予防します。

根こぶ病・土壌病害用

殺菌剤

# オラクル®

粉剤

後藤名誉教授も推奨!

遊走子を直接たたいてくれる殺菌剤は、根こぶ病の防除に、非常に有効だと思います。

東京農業大学 後藤 逸男 名誉教授(農学博士)

根こぶ病は難防除病害です。薬剤はあくまで総合的防除の一つで、単独では効果が不十分な場合があります。本剤は土壌の「酸性改良」や「輪作体系」、「排水の改善」などと組み合わせて使用してください。

\*使用していない場合との比較において  
※イラストはイメージです ©は日産化学(株)の登録商標



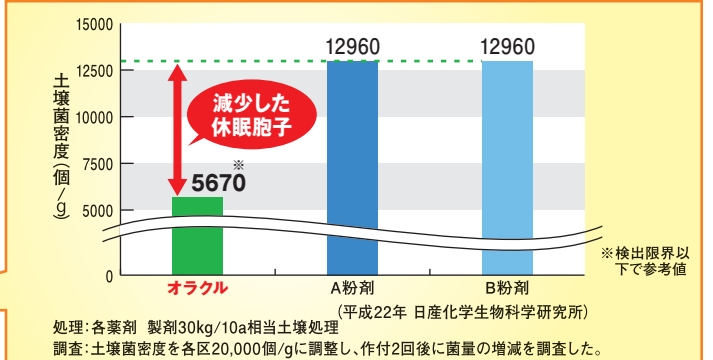
# オラクル粉剤は、病原菌の遊走子に直接作用して、予防します。

オラクル粉剤は、従来の根こぶ病用殺菌剤とは違い休眠胞子を眠らせたままにしません。

病害感染の元になる、遊走子に直接作用。その効果は、約50日間持続します。

だから、土壌中の菌密度を低減\*。畑の土をきれいにします。

遊走子をたたくので、菌密度を低減します\*。



\*使用していない場合との比較において

## オラクル粉剤の上手な使い方。

- 1 全面または作条土壌処理 (定植7日前~直前)**
- 2 ロータリー混和 (深さ10~15cm程度)**
- 3 定植**

根こぶ病の発生が多い圃場では、セル苗灌注(顆粒水和剤)との体系処理をおすすめします。  
 ●適湿な土壌水分で処理してください。(土を握ってすぐ崩れる程度) ●土と薬剤を均一に混和してください。

## 適用病害と使用方法

作物名	適用病害/使用目的	使用量	使用時期	本剤の使用回数	使用方法	アミスルプロムを含む農薬の総使用回数
かぶ	根こぶ病	30kg/10a	は種前	2回以内	全面土壌混和	5回以内 (土壌混和は2回以内、散布は3回以内)
非結球あぶらな科 葉菜類		20~30kg/10a	は種前又は定植前			6回以内 (土壌混和は2回以内、灌注は1回以内、散布は3回以内)
茎ブロッコリー		30kg/10a	定植前			3回以内 (土壌混和は2回以内、灌注は1回以内)
ザーサイ		20kg/10a	は種前(苗床)		作条土壌混和	8回以内 (苗床での土壌混和は2回以内、灌注は1回以内、本圃での土壌混和は2回以内、散布は4回以内)
キャベツ		30kg/10a	定植前			
ブロッコリー カリフラワー		20kg/10a	定植前		作条土壌混和	7回以内 (土壌混和は2回以内、灌注は1回以内、散布は4回以内)
はくさい		30kg/10a	は種前又は定植前		全面土壌混和	1回
稲(箱育苗)	育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5ℓ) 1箱当たり10~15g	は種前	育苗箱土壌に均一に混和する			
ばれいしょ	粉状そうか病	20kg/10a	植付前	全面土壌混和	5回以内 (植付前は1回以内、植付後は4回以内)	

●使用前にはラベルをよく読んでください。●ラベルの記載以外には使用しないでください。●本剤は小児の手の届く所には置かないでください。  
 本資料は2024年4月現在の登録内容に基づいています。